



版画・穂積 肇

ドキュメンタリー映画

# 「矢白別物語」

北の大地からのメッセージ



札幌上映 **7月23日(土)**

上映時間:①10:00 ②12:00  
(88分) ③14:00 ④16:00

会場:北海道高等学校教職員センター 大会議室

上映協賛金:1,500円(前売り一枚進呈)、前売り1,000円(当日1,200円)、学生・18歳未満500円

主催:札幌上映を成功させる実行委員会 連絡先(川原)070-2306-9483

北海道平和委員会・北海道民主医療機関連合会・北海道労働者学習協会・北海道AALA連帯委員会・

札幌平和委員会・札幌地区労連・新日本婦人の会札幌協議会・日朝協会北海道支部連合会

協力:札幌映画サークル

## 未来への風

矢臼別の平和運動には、さまざまな風が吹いている。ある時は、米海兵隊、自衛隊の訓練へのためみない監視から生まれる厳しい抗議の風。ここには、厳しい風、さわやかな風、やさしい風がふいている。どの風も、創意あふれる活動の中から生まれてくる。

2014年の『第50回平和盆おどり』から撮影を始めて足かけ6年。

どんな場にも、歌があり、踊りがあり、さまざまな文化が交錯し、人と人がつながっているようすは万華鏡のようだった。みんなが心にとめているのは豊かな未来への歩みと、次世代への率直な語りかけとおおらかさ。

私たちはこの風をしっかりと受け止めたい。

未来へつなげていくものはなにか？ 次の世代へ渡すバトンはなにか？

矢臼別に集う人々の姿からは、様々な生き方が紡ぎだされ、私たちの生き方へのヒントにあふれている。

監督 山本洋子



## 明るくねばり強い矢臼別の仲間たち

北の大地北海道に「陸上自衛隊矢臼別演習場」と称する広大な基地がある。ここは単に自衛隊のみならず在日米軍もかつての沖縄県道104号越えの実弾演習をわざわざここにきて実施している。まるで米軍の基地のようでもある。『平和に生きる権利』はゆずり渡すことはできないと長期に渡ってねばり強くたたかっているこの人びとには悲壮感はない。恒例の平和盆おどりをふくめ、明るく楽しくたたかいつづけている。山本洋子監督の六年間の執念の結実をぜひ観ていただきたい。そして、沖縄をはじめ全国の反基地闘争の共通の学習兼観賞の素材としていただきたい。



国際政治学者 畑田重夫

監督：山本 洋子

企画・製作：山本 駿・山本 洋子 プロデューサー：桑山和之 撮影：野間 健 編集：小林 由加子  
整音：深田 晃 録音スタジオ：シネマサウンドワークス テラデザイン：スタジオほもり 版権：穂積 肇

挿入曲 / 作詞作曲：菊池 哲史  
「矢臼別のきたのなら」「矢臼別のうた」「かがり火のうた」

映像・資料提供：日本電波ニュース社 / 法学館憲法研究所 / 矢臼別平和資料館 / 三宅 信一  
撮影協力：NPO法人 スワンの家

ナレーション：余 貴美子

協賛団体

矢臼別平和委員会 / 矢臼別平和資料館 「矢臼別平和盆おどり」 総実行委員会 海兵隊移転訓練反対別海町連絡会  
別海町農民組合 / 矢臼別「平和の家」美術館 根室教職員組合 / 新日本婦人の会別海支部 全釧路教職員組合 / 北海道高等学校教職員組合釧路支部  
道東勤労者医療協会 / 道東勤労協働組合 釧路赤十字病院労働組合 / 釧路ローカルユニオン 釧路地区労働組合総連合 / 釧路民主商工会  
建交労働支部 / 新日本婦人の会釧路支部 厚岸平和委員会 / 日本共産党釧路地区委員会 米海兵隊矢臼別演習場移転反対釧路連絡会  
日本平和委員会 / 北海道平和委員会 平和・民主・革新の日本をめぐす全国の会 全国労働組合総連合 / 安保廃棄中央実行委員会 全日本民主医療機関連合会

「矢臼別物語」製作支援の会  
畑田重夫 三宅 信一 吉野 宣和

製作：独立プロ名画保存会